



東の...  
 ...  
 ...

泉市販  
 ...  
 ...

貴重書

Red square seal impression with stylized characters.

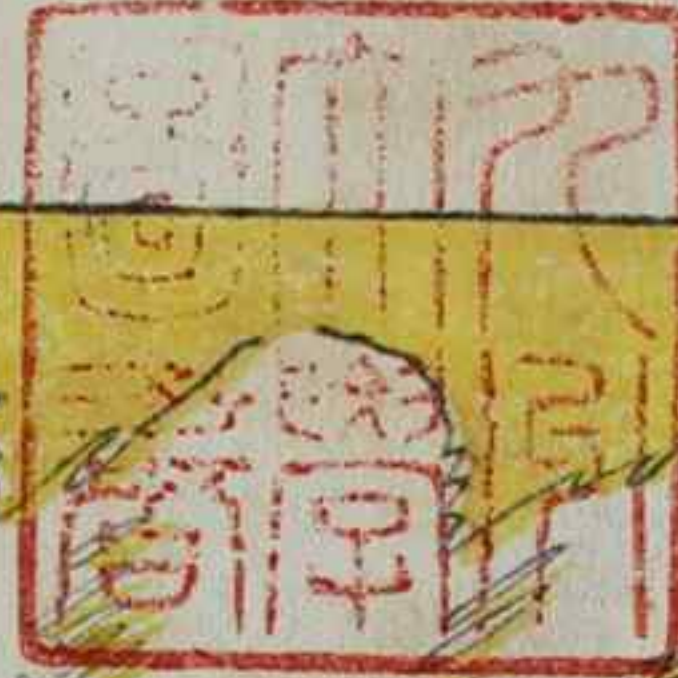
三百七十八

国  
 特別  
 1965

国  
 24  
 4

40. 8. 26

7306531



東里山人作

全記六冊

玉屋新兵衛

余光之筆跡

室整元魁

耳泉堂梓

勝川春扇画

江戶神明前 和泉屋市兵衛梓

序

紅粉翠黛黒の唯白皮と絲と男女の嬉樂ハ其  
骸と抱也知も不識もまどひて是かたかた  
不義の害と加或を慕惡狼戾也其  
怨累世不絶也且小彼を討刺之て警敵盡  
変礼一須慎可守仁義禮智信可悟ハ  
無常の常可耻ハ眼前の迷計ありと云々

維文化十年歳 龍集癸酉  
正月 叢兌

東里山人誌



○全記六冊

○初冊目録

王ヤ



里見  
潘中  
鴻の  
臺七

望月桂之助家来  
影平



望月  
桂之助  
務  
兵衛



駿河目  
會問屋  
者豪冒

五屋新兵衛



花街

侠客  
出邑真兵衛

大磯柳園  
天木場左丈三郎

新巻毛  
 あけ  
 人の  
 行の  
 さま  
 定家

巻紙寸法  
 横六寸五分  
 横八寸五分



三國屋  
 小女良  
 大残  
 大残



金沢  
 左中將  
 照田  
 薫中  
 薫揚方



金澤藩中  
 猪飼五九郎

東  
 草業  
 福所

給ク天巻ハ雲ニ騰  
 風ニ跨リ大虚ニ毛  
 揚メ自在ヲナス地  
 巻ハ能山ヲ穿子石  
 中ニ入人巻ハ四海  
 ニウシ遊メ形ヲ藏  
 シ抑ヲヘシジテ奇  
 妙ノ術ヲ行



西川加陵ノ教眉山  
 ニ在テ道ヲ学フ三  
 十年アル時ニハカ  
 ニ石薛ノ中ニ聲ア  
 リ数日如此ノ忽チ  
 雷震シ其石薛ク夕  
 ケ中ニ天書三巻ア  
 リ是ヲ通甲天書ト



左慈 字者  
 元放 道号  
 称烏角先生  
 魏国人也



○この世は...  
 地清風只自知  
 弄出金毛師子  
 兒從空放  
 下露全威  
 置時師子  
 在何處  
 風只自知



○日本回国修行者  
 慈悲心



○この世の...  
 慈悲心  
 慈悲心  
 慈悲心



○この世の...  
 慈悲心  
 慈悲心  
 慈悲心



Handwritten text in the upper left corner of the illustration, likely identifying the figures or the scene.

Handwritten text in the lower right corner of the illustration, possibly a caption or commentary.

Handwritten text in the upper right section of the page, written in vertical columns.



Handwritten text located to the left of the standing woman illustration.



Handwritten text in the lower right section of the page, continuing the vertical columns of text.



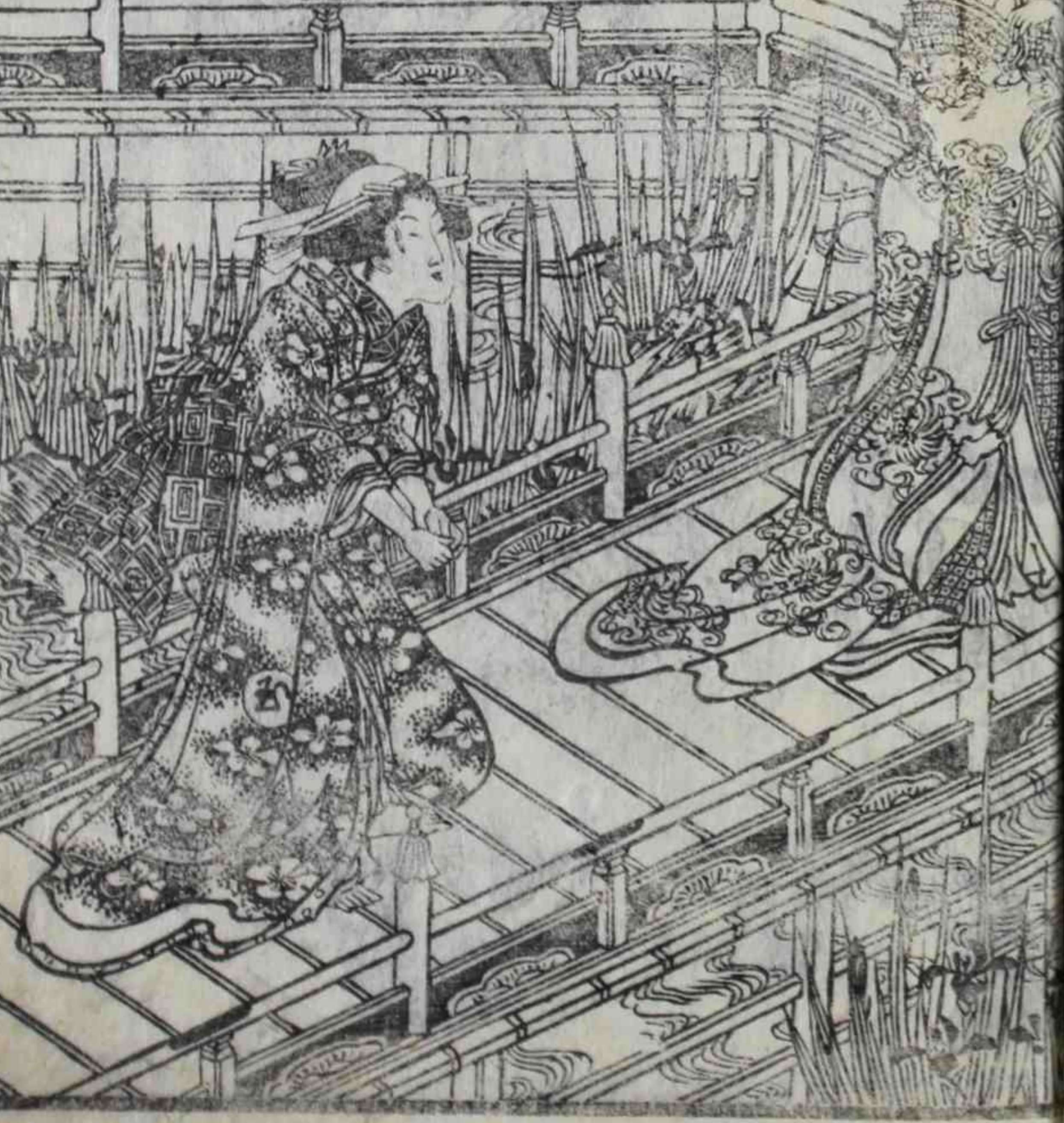


まつねのきりのおやとやと  
 おののたまはなむつらして  
 こけりかゝるもよのうらひ  
 つかへぬ人をかかてく  
 やゆれあかこころなげぬ  
 なづねてまよひ人もあま  
 むいもよよしくいひたまへ  
 かさかたたるかきつれと  
 てまのまののまのりれを  
 本玉のまのまのまのり  
 あまのまのまのまのり  
 あまのまのまのまのり

お玉のまのまのまのり  
 お玉のまのまのまのり  
 お玉のまのまのまのり  
 お玉のまのまのまのり  
 お玉のまのまのまのり  
 お玉のまのまのまのり  
 お玉のまのまのまのり  
 お玉のまのまのまのり



まつねのきりのおやとやと  
 おののたまはなむつらして  
 こけりかゝるもよのうらひ  
 つかへぬ人をかかてく  
 やゆれあかこころなげぬ  
 なづねてまよひ人もあま  
 むいもよよしくいひたまへ  
 かさかたたるかきつれと  
 てまのまののまのりれを  
 本玉のまのまのまのり  
 あまのまのまのまのり  
 あまのまのまのまのり





Handwritten text in a cursive script, likely a title or a short description of the character.

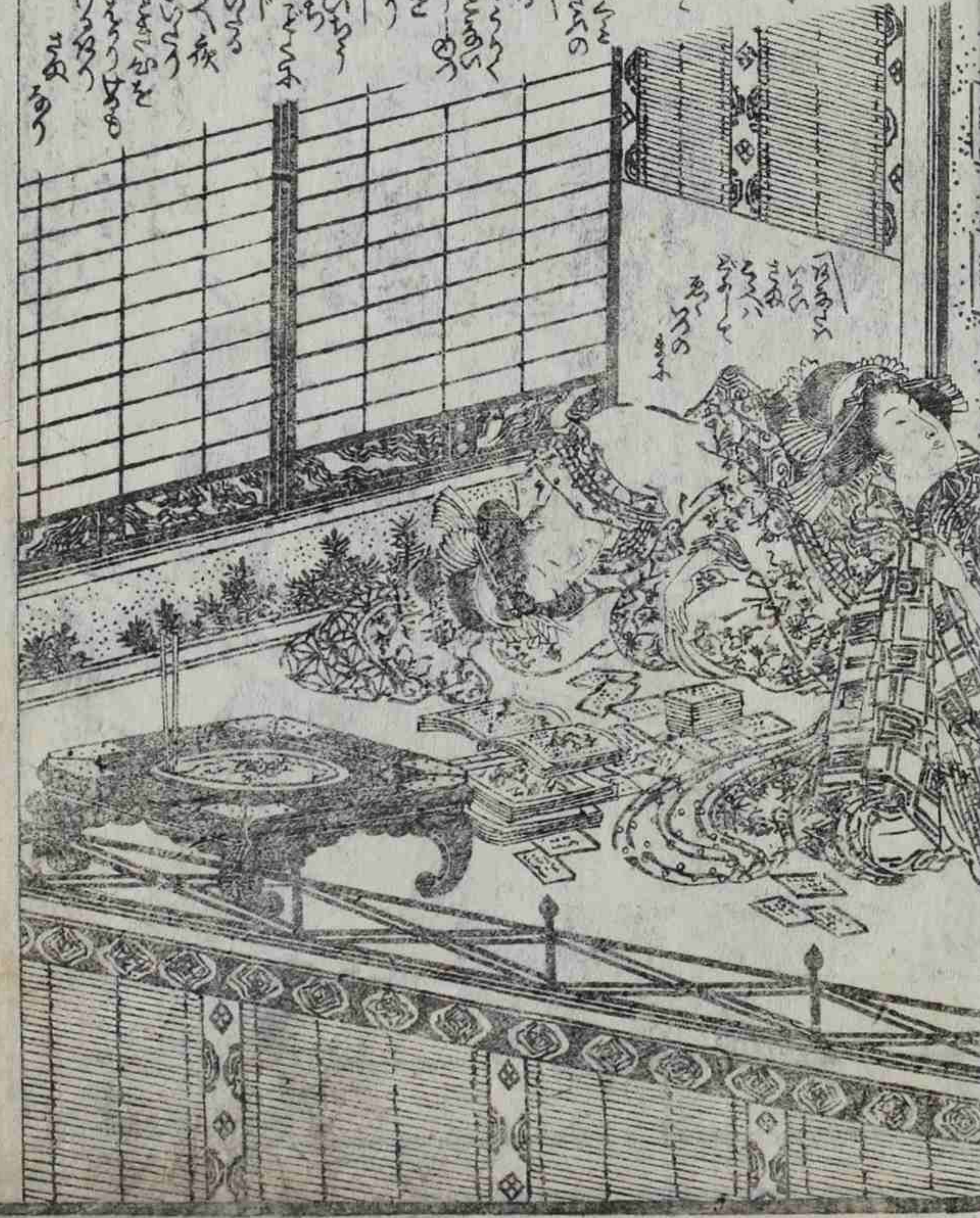


Handwritten text in a cursive script, continuing the text from the left page.



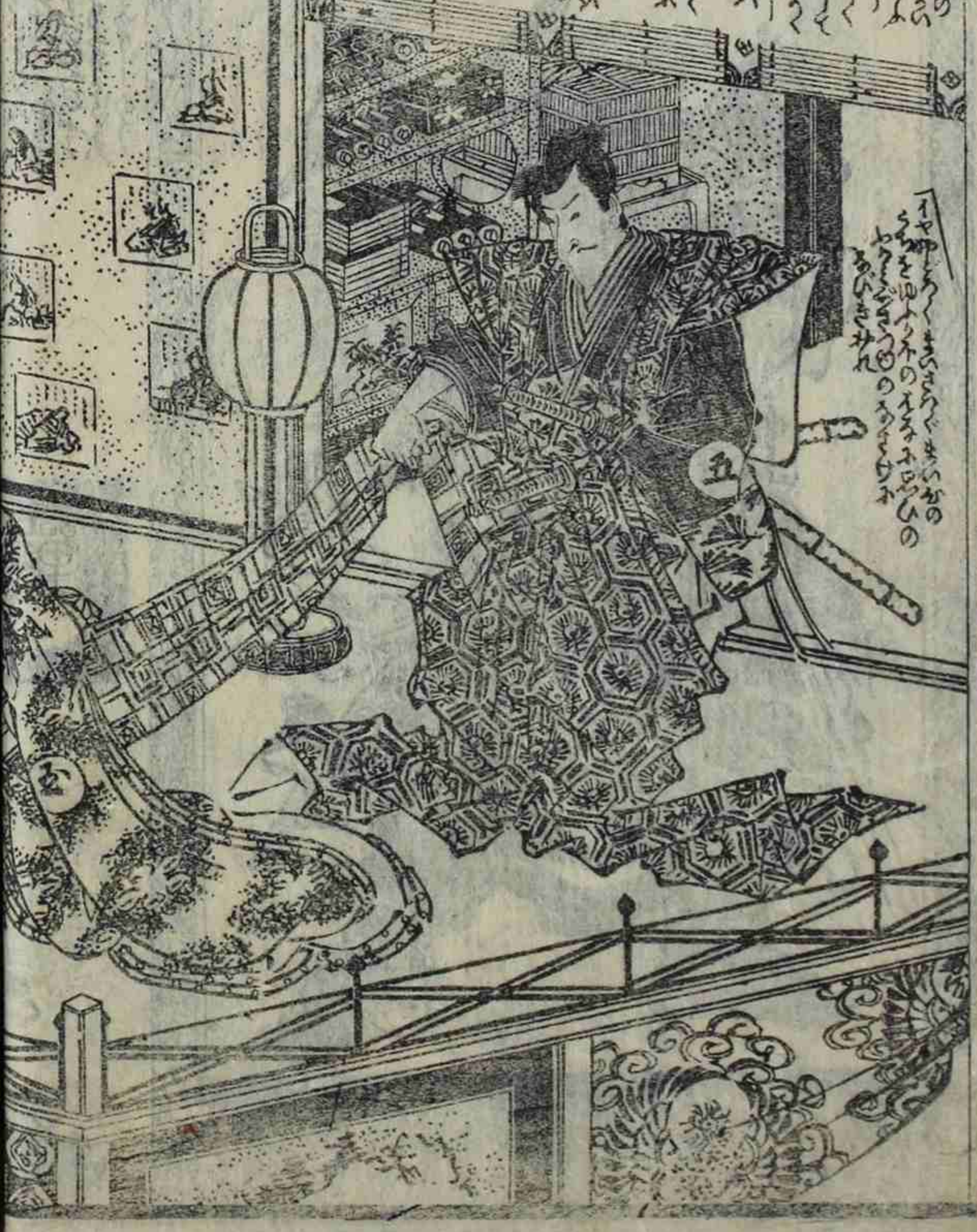
Small handwritten text or a mark on the right edge of the page.

Handwritten Japanese text in the upper left corner of the left page, including characters like 天竺 (Tenshoku) and 天竺 (Tenjiku).



Small vertical handwritten text on the left edge of the left page.

Handwritten Japanese text in the upper right corner of the right page, including characters like 天竺 (Tenshoku) and 天竺 (Tenjiku).



Vertical handwritten text on the right side of the right page, including characters like 天竺 (Tenshoku) and 天竺 (Tenjiku).

Small vertical handwritten text on the right edge of the right page.

Small vertical handwritten text on the right edge of the right page.

目 冊 三 寶

一、...  
 二、...  
 三、...  
 四、...  
 五、...  
 六、...  
 七、...  
 八、...  
 九、...  
 十、...



...  
 ...  
 ...



...  
 ...  
 ...

...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...

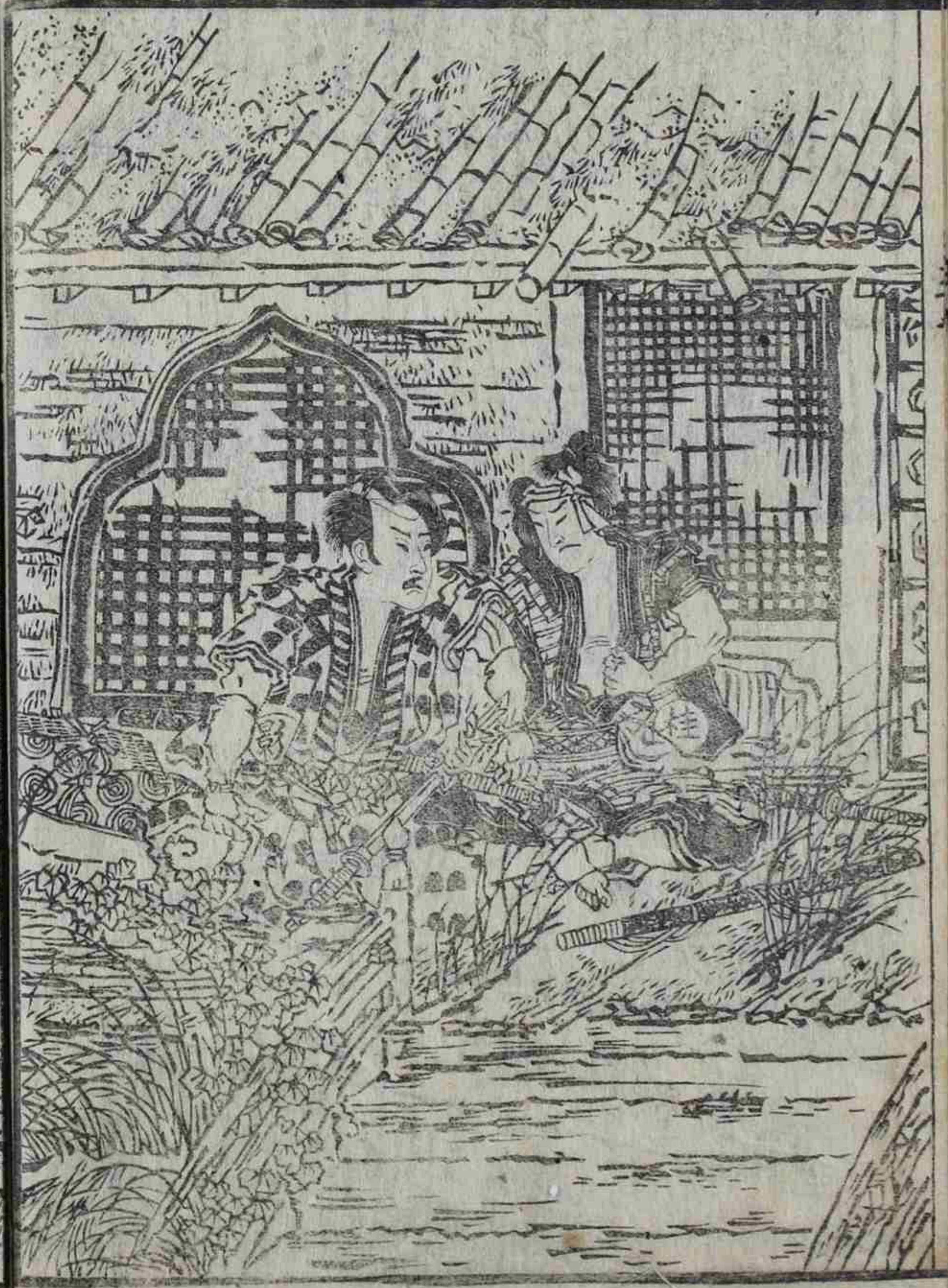
...  
 ...  
 ...  
 ...

...  
 ...  
 ...





十一



此の山は古くより名勝地なり  
 山頂に古刹ありて名を  
 龍王寺と云ふなり  
 寺の境内には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 寺の奥には名水ありて  
 清冽なり  
 山麓には古村ありて  
 名を龍王村と云ふなり  
 村の奥には古池ありて  
 名を龍王池と云ふなり  
 池の周囲には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 池の水は清冽なり  
 山麓には古道ありて  
 名を龍王道と云ふなり  
 道の奥には古橋ありて  
 名を龍王橋と云ふなり  
 橋の奥には古井ありて  
 名を龍王井と云ふなり  
 井の水は清冽なり  
 山麓には古寺ありて  
 名を龍王寺と云ふなり  
 寺の境内には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 寺の奥には名水ありて  
 清冽なり  
 山麓には古村ありて  
 名を龍王村と云ふなり  
 村の奥には古池ありて  
 名を龍王池と云ふなり  
 池の周囲には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 池の水は清冽なり  
 山麓には古道ありて  
 名を龍王道と云ふなり  
 道の奥には古橋ありて  
 名を龍王橋と云ふなり  
 橋の奥には古井ありて  
 名を龍王井と云ふなり  
 井の水は清冽なり



龍王の  
 名勝地  
 龍王寺  
 龍王池  
 龍王道  
 龍王橋  
 龍王井

此の山は古くより名勝地なり  
 山頂に古刹ありて名を  
 龍王寺と云ふなり  
 寺の境内には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 寺の奥には名水ありて  
 清冽なり  
 山麓には古村ありて  
 名を龍王村と云ふなり  
 村の奥には古池ありて  
 名を龍王池と云ふなり  
 池の周囲には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 池の水は清冽なり  
 山麓には古道ありて  
 名を龍王道と云ふなり  
 道の奥には古橋ありて  
 名を龍王橋と云ふなり  
 橋の奥には古井ありて  
 名を龍王井と云ふなり  
 井の水は清冽なり  
 山麓には古寺ありて  
 名を龍王寺と云ふなり  
 寺の境内には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 寺の奥には名水ありて  
 清冽なり  
 山麓には古村ありて  
 名を龍王村と云ふなり  
 村の奥には古池ありて  
 名を龍王池と云ふなり  
 池の周囲には古木多し  
 樹齢千餘年といはる  
 池の水は清冽なり  
 山麓には古道ありて  
 名を龍王道と云ふなり  
 道の奥には古橋ありて  
 名を龍王橋と云ふなり  
 橋の奥には古井ありて  
 名を龍王井と云ふなり  
 井の水は清冽なり



龍王の



このやまの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの

このやまの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの



このやまの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの

このやまの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの  
まはりの



The illustration depicts a man in traditional Japanese attire kneeling on the floor, playing a koto. He is looking towards a woman standing before him, who is also dressed in traditional clothing and has her hair styled in a bun. The woman appears to be listening or watching him play. The scene is framed by columns of handwritten text in a cursive script, likely representing a scene from a play or a narrative. The text is arranged in vertical columns, with some lines written above the figures and others below. The overall style is characteristic of Edo-period book illustrations.

文  
圖書  
年度

